

# さつきやま魂

崎山中学校だより  
7月15日 第7号  
文責 校長 山下



## 「一秒の言葉」で思いやり

7月9日、今年度の「心を見つめる教育週間」は2学期に延期されましたが、心豊かな生徒の育成のために、次のような講話を行いました。  
「心を見つめる教育週間の目的の中で最も大切なのは『命を大切にすること』です。『自分の命は自分で守る』という意識を強く持つてほしいと思います。……(中略)……」

心を見つめる教育週間を実施するきっかけの一つとなった佐世保の同級生殺害事件は、個人のウェブページへの書き込みが原因です。今で言うとSNS上での書き込みです。また、先日プロレスラーの木村花さんが亡くなりました。亡くなる前に、木村さんのツイッタ―上には、『死ね、消えろ、失せろ』などの誹謗中傷の投稿がされていたそうです。みなさんどうでしょうか。時に、言葉は大きな力を持ち、人の命を奪うこともあるのかなあと考えさせられます。

下の『一秒の言葉』という詩を読んでください。どれも素敵な言葉です。同じ「一秒」程度の言葉なのに、人を清々しい気持ちにしたり、頑張ろうという気持ちにしたりします。わずか『一秒』の言葉で、これほど人の気持ちをよくしたり、逆に人を悲しい気持ちにしたりするのですね。  
『一秒の言葉』大切にしてほしいと思います。」

### 一秒の言葉

作 小泉 吉宏

「はじめまして」  
この一秒ほどの短い言葉に、  
一生のときめきを感じることもある。  
「ありがとう」  
この一秒ほどの短い言葉に、  
人のやさしさを知ることがある。  
「がんばって」  
この一秒ほどの短い言葉で、  
勇気がよみがえってくることもある。  
「おめでとう」  
この一秒ほどの短い言葉で、  
しあわせにあふれることがある。  
「ごめんさい」  
この一秒ほどの短い言葉に、  
人の弱さを見ることがある。  
「さようなら」  
この一秒ほどの短い言葉が、  
一生の別れになる時がある。  
一秒に喜び、一秒に泣く。  
一生懸命、一秒。

## 崎山を知ろう「農業体験」

7月2日、梅雨の合間の晴天のもと、1年生が農業体験を行いました。今年も才津さん、道脇さん、山内さんの各農家の御協力で実施することができました。有り難いことです。子どもたちは、崎山地区ではどのような作物が育てられているかを学ぶとともに、農業の楽しさ、大変さを知ることができ、有意義な体験をすることができました。



## 救急救命講習

7月7日、五島市消防本部から講師の先生をお迎えし、救急救命講習を行いました。今年度は感染症予防のために、人工呼吸は行わず、心臓マッサージの講習のみ行いました。心臓マッサージだけでも心肺蘇生の可能性はとても高くなるそうです。全員熱心に取り組みました。



## 駅伝練習スタート!

6月29日から駅伝練習がスタートしました。今年も参加者を募ったところ、マナーシヤァーを入れて全員が練習に参加しています。感染症と熱中症に注意しながら練習に取り組んでいます。



## 英語で遠隔授業

7月13日、英語科でALTのアナ先生の御家族と遠隔授業を行いました。アナ先生の御実家は、アメリカのテキサス州です。子どもたちは、日本や五島のことを少しでも知ってもらおうと一生懸命に言葉(英語)とジェスチャーで伝えました。充実した英語学習となりました。



### 「あの人」

「あの人がいるだけで明るい雰囲気になる。」「あの人のためなら、どんな努力も惜しまない。」「落ち込んでいるときでも、あの人に会えばやる気が出てくる。」「あの人がいるから、私も頑張ろうと思う。」「あの人と一緒に、私は生きる勇気が出てくる。……」  
私たちの周りには、たくさんの方がいます。ちょっと苦手な人もいます。でも、それ以上に、私たちを支え、見守り、思いやってくれる「あの人」が大勢いるのです。そして、これからは、自分が他人にとつての「あの人」になるべきです。自分も、他人を支え、見守り、思いやる「あの人」になれるのです。(心を育てるより)

